

日時：令和5年2月16日(木)～2月22日(水)

会場：札幌第1合同庁舎1階 南側ロビー



また、コンクールへのご後援をいただいている方たちと連携し、主催されるイベントの会場にも「わが村関連パネルコーナー」を設置させていただきました。

～ 令和4年度「とんぼの未来・北の里づくり」事例発表会 ～

全道から集まった市町村、土地連、農協等の関係者の皆様に、わが村運動の情報や第10回コンクールで受賞した団体の活動概要等をご覧いただきました。

日時：令和5年2月15日(水)

会場：ロイトン札幌

主催：北海道日本型直接支払推進協議会



～ 令和4年度 北の国・森林づくり技術交流発表会 ～

全道の森林・林業・木材産業に関わる方々に、森林をフィールドとして活動するわが村団体の情報をご覧いただきました。

日時：令和5年2月14日(火)～2月15日(水)

会場：北海道大学学術交流会館

主催：林野庁北海道森林管理局



◎ JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」3月号の掲載情報

JR北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。3月号では第10回コンクールで奨励賞を受賞した「**就労継続支援B型事業所 稚内市北光園**」について紹介されています。

JRにご乗車の際は、ぜひ一読ください。

「就労継続支援B型事業所 稚内市北光園」については、わが村HPでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa000000g408-att/slo5pa000000g489.pdf

【わが村コラム】

今回紹介するのは、釧路市の**マルシェ山花**（第6回コンクール応募団体）の「**シフォンケーキ**」と「**ソフトクリーム**」です。

マルシェ山花では、毎日一つ一つ丁寧に人の手で焼き上げている「シフォンケーキ」と自社ファーム生産の生乳を使用した「ソフトクリーム」が人気となっており、観光客、釧路動物園や山花温泉帰りの方、わざわざ釧路市内から買いに来られるお客さんで賑わっています。

「シフォンケーキ」は一つ一つ丁寧に焼き上げています。アニマル柄やマーブル、ハーフのシフォンケーキなど種類が豊富です。



4種類のシフォンケーキが食べられます!!

トッピングはチョコ・ストロベリー・ハチミツ・キャラメル・トマトの5種類のソースがあります。1番人気は近隣で採取したハチミツ、2番人気は地元農家が栽培したいちごを使用したストロベリーだそうです。

今回は人気 NO.1、NO.2 を食べてみました。ハチミツ

はとても濃厚でソフトクリームによく合い、ストロベリーはほどよい甘さでおかわりしたくなるくらいおいしかったです。

マルシェ山花では、そのほかに地元で生産された季節ごとの新鮮な野菜も直売されており、人気となっています。



「マルシェ山花」外観と店内の様子

今回、食べたのはミルク

ースイート、紅茶、コーヒー、濃厚ココア4種類になっているシフォンケーキでした。とても、フワフワした食感とともにやさしい甘みが口いっぱいに広がりました。

また、「ソフトクリーム」はコーンとカップの2種類で、

トッピングはチョコ・



ストロベリー（コーン）とハチミツ（カップ）

釧路にお越しの際には是非、お立ち寄りください。

【住 所】〒084-0928 釧路市山花 14 線 141-2

※釧路駅から約 30 分、釧路動物園から 1.4km

【営業時間】 4 月～10 月 9:00～17:00 無休

11 月～ 3 月 10:00～16:00 不定休

【お問合せ】TEL 0154-56-2755



新鮮野菜も直売

【わが村団体活動情報】

◎「あったか旭川まんの日 記念日イベント」が開催されました！（旭川市）

<わが村団体名：北海道旭川農業高等学校 食品科学科 あったか旭川まん研究グループ>

明治 35 年に旭川市で日本観測史上最低気温である -41°C を記録した 1 月 25 日を「あったか旭川まんの日」として、毎年、「記念日イベント」が開催されています。コロナ禍だったこともあり、今年度は 3 年ぶりの開催となりましたが、旭川駅コンコース内で記念日の販売会が行われ、旭川農業高等学校地域振興班（あったか旭川まん研究グループ）も「あったか旭川まん」を各々製造・販売している企業の方々とともに販売会に参加しました。

開催当日、旭川農業高等学校では“旭農まん（かぼちゃ）”と“りんごちゃん（クリームチーズ）”の 2 種類、合計約 150 個を用意しました。かぼちゃは今年度本校で生産したもの、りんごは旭川産の「ひめかみ」という品種を使用、クリームチーズも本校で製造したもので、生地も中身もすべて手作り、かつ旭川産の原料にこだわった自信作です。



平日開催ということや、3年ぶりの開催だったこともあり、お客様にあまり足を運んでいただけないのではという心配もありましたが、私たちの製造した「あったか旭川まん」はあっという間に完売することができました。この日をとても楽しみにしていたお客様も多くいらっしゃり、充実した販売会となりました。来年度も多くの販売会への参加とともに、新商品の開発にも力を入れながらご当地グルメとしての発展と地域の振興に貢献できる活動を続けていきますので、引き続き応援よろしくお願いします。



【H P】<http://www.kyokuno.hokkaido-c.ed.jp/>

◎「下川町産スイートコーンを使ったリキュール」が完成しました！（下川町）

<わが村団体名：下川町ローカルフード協議会>

下川町ローカルフード協議会では、下川町内の養蜂と農業・林業の産業間に生じる課題を互いに考えるきっかけとして、それぞれの特産品である蜂蜜、フルーツトマト、トドマツの葉を原料にした高付加価値蒸留酒「クラフトリカー」を開発・販売しています。

この度、町内産の新たな素材を使った商品の開発を目指し、地元農家のハウスで栽培されたスイートコーンを最も甘くてうまみのある時期に収穫し濃縮させた「クラフトリキュール」が完成しました。



香味にはスイートコーンの甘い香りとともに、町産のミズナラを焦がした風味も付け加えて美味しさを引き立たせ、また、ボトルやキャップ、木枠のデザインなどにもこだわり、インテリアとし

てお楽しみ頂けるように工夫を凝らしています。

現在はまだ数量限定の生産・販売ですが、今後より多くの方々のもとに届けられるよう頑張っていきますので、機会がありましたら是非、下川町産の様々なリキュールの味を楽しんでみてください。



【H P (参考)】(商品取扱「EZOUSAGI」) <https://ezousagi.net>

【SNS (参考)】◀ Facebook ▶ <https://www.facebook.com/CraftLiquer/>

◀ Instagram ▶ https://www.instagram.com/ezousagi_craft.liquor

◀ Twitter ▶ https://mobile.twitter.com/ezousagi_liquor

◎「La mikka (ラ・ミッカ)」開催！！(真狩村)

<わが村団体名：北海道真狩高等学校>

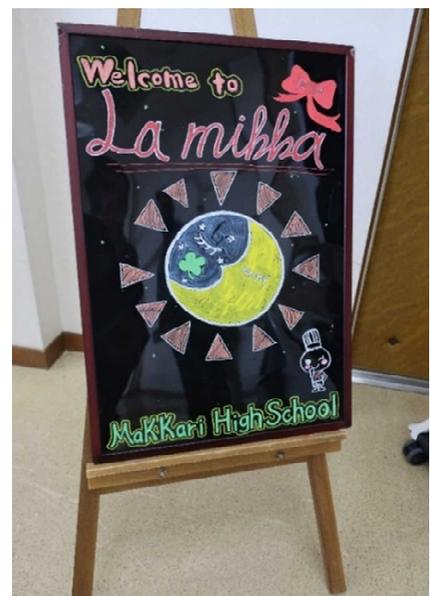
真狩高校では、月に1回程度、道の駅や公民館で野菜製菓コースの生徒が作ったお菓子の販売会「La mikka (ラ・ミッカ)」を開催しています。

今年度最後の開催日となる3月17日(金)は、道の駅「真狩フラワーセンター」で予定しており、季節に合わせたお菓子を用意してお待ちしていますので、是非お越しください。

【開催月日】3月17日(金)

【開催場所】道の駅「真狩フラワーセンター」

(虻田郡真狩村字光 8-3)



【お問合せ】 北海道真狩高等学校 TEL：0136-45-2357

【H P】 <https://makkari-hs.com/top>

◎『農家のかあさん土曜日』を開催します！（江別市）

<わが村団体名：江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会加工部会>

今月も農家のかあさんに直接会える対面販売を実施します。ケチャップ、チーズ、漬物、おこわ、お菓子など、農家のかあさんたちの心のこもった手作り加工品が大集合！

当日のお買い物で応募できるプレゼント企画もございます

今年度最後の開催です。是非、会場へお越しください。

【開催日時】 3月11日（土）10：00～14：00

【開催場所】 江別河川防災ステーション（江別市大川通6）

【お問合せ】 江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会

加工部会（事務局：江別市役所経済部農業振興課内）

TEL：011-381-1025

【H P】 [https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshi](https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/nogyo/96417.html)

[ki/nogyo/96417.html](https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/nogyo/96417.html)



◎『農家のいきいき母さん土曜日』を開催します！（岩見沢市）

<わが村団体名：いきいき母さん土曜日運営委員会>

今月も地元農産物PRのため、農家の母さんたちが生産した農産物と加工品などを対面販売いたします。漬物、乾燥野菜、野菜のソースにジャムやパン、土曜日でしか出会えない美味しいものがいっぱい！

今年度最後の開催ですので、イオン岩見沢店の会場に是非、お立ち寄りください。

【開催日時】 3月18日（土）10：00～14：00

【開催場所】 イオン岩見沢店（岩見沢市大和4条8-1）

【お問合せ】 いきいき母さん土曜日運営委員会

TEL：090-2875-0033（代表 池田）



【活動支援メニュー】

○令和5年度 わが村運動活動助成の実施<NPO法人 わが村は美しく-北海道ネットワーク>

NPO法人 わが村は美しく-北海道ネットワークでは、北海道開発局と連携して「わが村は美し

くー北海道」運動を推進しており、その参加団体の活動支援を行っています。

その活動支援の取組として助成事業を実施しており、令和5年度の申請受付を開始しました。

助成事業の詳細はHP、又は事務局担当までお問合せください。

「わが村は美しくー北海道」運動は頑張る皆様に応援しています。

【申請受付期限】 令和5年3月31日（金）

【助成額】 1団体当たり1件、10万円を限度として、選考により予算の範囲内で助成

【お問合せ】 NPO法人 わが村は美しくー北海道ネットワーク事務局（担当者：工藤、山田）

TEL（FAX）：011-758-7611

Email：wagamuranet@minos.ocn.ne.jp 又は、y_kudoh@kishimotogumi.com

【HP】 <http://wagamura-net.jp/>

○令和5年度地域活性化活動助成募集（一般財団法人 北海道開発協会）

北海道開発協会では、「地方版総合戦略」と新しい北海道総合開発計画の推進に寄与する地域自らの発想による地域づくりを支援するため、非営利の市民団体が実施する地域づくりの企画、推進または実施の活動に対して助成を行っており、令和5年度の地域活性化活動助成の募集を行っています。助成の詳細はHP、または問合せ先にてご確認ください。

【申請受付期限】 令和5年4月20日（木）

【助成額】 1団体当たり1件、70万円を限度として選考により助成

【お問合せ】 一般財団法人 北海道開発協会 開発調査総合研究所（担当者：中川、曾田）

TEL：011-709-5213 ， FAX：011-709-5225 ， Email：kenkyujo@hkk.or.jp

【HP】 <https://www.hkk.or.jp/kenkyusho/chiiki.html>

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援策パンフレット

経済産業省では、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の資金繰り、設備投資・販路開拓、経営環境の整備等を支援する施策をパンフレットにまとめました。

※パンフレットの情報は随時更新しています。

【U R L】 <https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html#00>

【お問合せ】 経済産業省北海道経済産業局 総務企画部 総務課

T E L 0 1 1 - 7 0 9 - 2 3 1 1（内線2505）

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援

するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第2四半期（7月～9月））

令和5年4月1日（土）～令和5年5月20日（土）

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【HP】<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

北海道つながるモール～SOS掲示板～は、こちらからご覧ください↓

<https://sos.sapporo-cci.or.jp/sos-1.html>

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【HP】<https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

< 編集後記 >

物心ついてから初めて、札幌雪まつりに行ってみました。

この歳まで、混雑が嫌で一度も行った事が無かったのですが、札幌に住んでいる今行かなくては一生行く事がないなと思ったのがきっかけです。

それでも、やっぱり混雑が嫌だったので、比較的空いている平日の昼間に行きましたが、親子や、カップル、外国の方々とまあまあの人出でした。

会場で驚いたのは、市民雪像です。

少ない作業日数の中、市民が手作業で制作したとは思えないくらい細部まで拘った雪像や、テーマで勝負した雪像と見応えのある雪像ばかりで驚きました。

ゆったりと大通会場を散策しながらの雪像鑑賞は運動不足の解消にもなり、思った以上に有意義な時間となりました。

因みに夜になるにつれ人出が増して来たため、プロジェクションマッピングは、自宅に帰ってからYouTubeのライブ配信で鑑賞し雪まつりを最後まで堪能させて頂きました。

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。
